



なが おか 市議会だより

185号
2013. 7. 25
編集・発行/長岡市議会

ホームページで議会の録画映像を配信中→<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/sigikai/>

市議会の新体制がスタート

6月定例会招集日において、議長に丸山勝総議員が、副議長に高野正義議員が選出されました。

このたび歴史と伝統ある長岡市議会議長に選任いただきました丸山勝総です。身に余る光栄であり、身の引き締まる思いであります。

本市は三度にわたる平成の大合併により広大な市域と予算を有する特例市となりました。あわせて、市民の市政に対する要望も多様化してきています。また地方分権の推進により地方自治体の権限が拡大するとともに、政策の独自性により都市と都市との差異が生じる時代を迎えています。そのため、意思決定機関である議会の役割と責任はますます重要になり、これまで以上に「議会機能の強化」と「市民に開かれたわかりやすい議会」が求められていると感じております。

わが議会は昨年より議会活性化特別委員会を設置し、これまで15回もの議論を重ね、その一つの結論として今6月定例会より一問一答方式での一般質問が選択できるようになりました。今後もさらに議論を尽くし、二元代表の一翼としての力強い長岡市議会を目指すとともに、これまで以上に活発な議論と円滑な議会運営に全力で取り組んでまいります。皆様のご協力を心よりお願いいたします。誠に簡単ではありますが就任のごあいさつとさせていただきます。

議長 丸山 勝総



このたび、議員各位のご推挙によりまして、副議長の要職に就任いたしましたことは身に余る光栄であります。自らの浅学非才を顧みて責任の重さを痛感しておりますが、長岡市の発展のために誠心誠意努力をいたす覚悟でございます。

平成の大合併で新・長岡市が誕生してから早くも8年が経過いたしました。「前より前へ」を合言葉に本市のまちづくりは着実に前進しており、市民活動の拠点となるシティホールプラザ「アオーレ長岡」が昨年4月にオープンしたところです。また、合併した支所地域においても、それぞれの特色を活かしたまちづくりが一步一歩進んでおります。

少子高齢化をはじめ、私たちを取り巻く社会経済状況は依然として厳しいものがありますが、時代の趨勢とともに多様化する市民の皆様の要請に応え、よりよい市民生活を築き上げていくために、議長と力を合わせて議会の円滑な運営に全力を傾注する所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

副議長 高野 正義



丸山議長がフォートワース市を訪問

7月2日～6日に、姉妹都市であるアメリカ合衆国のフォートワース市を丸山議長と森市長が公式訪問しました。

姉妹都市締結25周年を記念し、姉妹都市締結再確認書署名式典が行われ、これからも友好交流を継続していくことを確認しました。

7月4日には平和や復興への祈りを込めた長岡花火が打ち上げられ、姉妹都市25周年を祝いました。



議員表彰 (議員在職10年以上)

全国及び北信越市議会議長会から、永年にわたり市政発展に尽くした功績が認められ、次の議員が表彰されました。



(後列左から)
水科 三郎議員、長谷川一作議員、桑原 望議員、細井 良雄議員
(前列左から)
杉本 輝榮議員、丸山 勝総議長、藤井 達徳議員、西澤 信勝議員

市議会の活動状況

● 6月定例会(6月18日～7月1日)

- 6月18日～20日 本会議
- 24日 建設委員会
- 25日 産業市民委員会
- 26日 文教福祉委員会
- 27日 総務委員会
- 7月1日 本会議(最終日)

● 議会運営委員会

- 5月17日 6月定例会の会期について
- 6月14日 6月定例会の運営方針について
- 6月18日 6月定例会招集日の運営方針について

7月1日 6月定例会最終日の運営方針について

● 特別委員会

- 4月19日 議会活性化特別委員会
- 5月28日 //
- 6月28日 //
- 7月16日 克雪・危機管理・防災対策特別委員会
- // 長岡東西道路・大河津分水整備推進特別委員会

● 議員協議会

6月14日 監査委員の選任について

監査委員を選任

6月定例会招集日において、議会選出の監査委員に選任しました。



山田 保一郎 議員

6月定例会 7人が一般質問 一般質問の主な質問と答弁の要旨を掲載します。



藤井 盛光 議員 (1期・無所属)

中心市街地活性化について

問 中小商店には、店主と顧客の深い人間関係と、きめ細やかなサービスがある。それを伸ばすための施策が望まれると考えるが本市の見解は。

答 人とのつながりや、きめ細やかなサービスは、中小商店にとって特に重要な要素である。実際に商店街や店主の方々の中にも、このままではいけないと問題意識をお持ちの方もいる。こうした中、今年度の新たな取り組みとして、ペテランに加え、若手商業者や本市も一緒になって「中心市街地商業・商店街活性化運営委員

会」を立ち上げており、商店街が抱える諸問題を検討し、魅力ある商店・商店街づくりを目指していきたい。

水源地保全について

問 県では条例の制定も視野に入れ、水源地の保全について検討を開始したが、本市の考えは。

答 水源地は森林にとって大変重要な役割を担っている。近年、北海道などで外国資本が水源地を大量に取得した事例があったことから、水源地の保全について全国的に関心が高まっている。本市を含む県内では、今のところ外国人または外国資本による山林買収の報告はないが、県では森林の保全策としてその内容を検討する検討委員会を5月に発足させた。水源地の保全には、広域的な観点からの検討が必要であるため、今後の県の取り組みについて注視していきたいと考えている。



高見 美加 議員 (1期・市民クラブ)

子どもたちを取り巻く環境の諸課題について

問 急激な少子化が進行する中で、保育園・幼稚園の現状を踏まえて、公立保育園の果たす役割について考え方を伺う。また、民営化についての考え方を伺う。

答 公立保育園も私立保育園も保育の目的である子どもへの心身の発達を図るということには違いはないが、公立保育園48園は子どもたちが等しく保育を受けることができるよう保育のセーフティネットの役割を果たしている。今後、公立・私立がそれぞれの役割を果たし、子どもたちにとってよ

りよい保育・教育を担っていくことが重要である。今後の保育園のあり方については、保育園の現状や課題を議論し、方向性を出していきたい。

女性の能力活用について

問 働きやすい職場環境づくりのために、本市はどのような取り組みを行っているのか。

答 本市では、「働く場における男女共同参画の推進」を掲げて取り組んでいる。平成22年度から性別・年齢・障害にかかわらず、誰もが安心して働ける職場環境づくりを目指し、各種セミナーの開催により市民や企業の意識改善に向けた啓発活動を行っている。今年度はワーク・ライフ・バランスセミナーを開催し、誰もが生き生きと働ける職場づくりの普及に取り組んでいきたい。



広井 晃 議員 (1期・市民クラブ)

長生橋の今後について

問 長生橋は約76年にわたり長岡空襲や中越地震などを乗り越え、文化財としての価値もある。今後どのようなのか市民の関心は高いが、本市の長生橋への思いを伺いたい。

答 3代目の長生橋は昭和12年、以来、存在感を示して市民の誰もが認める長岡のシンボルである。その思いを尊重すると、まずはしっかりと定期検診をさせることが必要である。また、交通規制をかけるなど、できるだけ負担を軽減して、長生きしてもらえような方策が必要である。今後、市

民の長生橋に対する愛着を踏まえ、管理者の県に提案していきたい。

海外ビジネス展開について

問 市内の中小企業が海外で見本市や展示会を積極的に開催すべきと考えるが本市の見解は。

答 市内企業で、輸出の多い相手を検討する企業が多く、ここ数年で多くの商工団体などが現地視察をしている。本市の見本市等出張支援事業補助金では昨年度に初めて海外出張の申請があり、市内企業がドイツ・中国・韓国に海外した実績もあるため、今年度は海外出張する企業に対する交付限度額を引き上げた。今後も単独では海外に出展できない中小企業へのノウハウの提供など幅広い支援により、本市の優れた技術や製品を海外にも広めていきたい。

●その他の質問 エネルギー政策について



木島 祥司 議員 (1期・共産党市議団)

生ごみバイオガス化事業について

問 生ごみバイオガス化事業が、建設費を3年間で支払う理由は。

答 建設費を3年間で支払う理由は3点ある。1つ目は、補助率が2分の1という有利な国の交付金が確実にもらえること。2つ目は、本市にとって有利な合併特例債を活用できること。3つ目は、前述の2つの有利な財源で、建設後すぐに建設費を支払うことにより、事業者の金利負担が少なく済むことから、安価な建設費という本市にとって有利な事業提案

を引き出せるということである。

通学路における安全確保について

問 本年度実施した通学路の安全点検について、防犯灯や街灯の設置による対策が必要とされた箇所数と今後の対策についてどうか。

答 通学路の一斉安全点検は、6月の初旬までに全ての小学校区で終了し、点検の結果、防犯上の安全確保の面から防犯灯や街灯の増設の要望があった箇所は、全体で30カ所であった。これらの要望箇所については、教育委員会が中心となって、関係機関・関係部局が連携をとりながら、場合によっては町内会なども相談した上で、防犯灯の増設などの対策を進めたい。



諸橋 虎雄 議員 (3期・共産党市議団)

アベノミクスと本格的デフレ不況打開策について

問 平成9年に消費税を5%に増税したが、景気が悪化し法人税や所得税の減収で国の税収全体は減っている。本市ではどうか。

答 消費税率が3%から現行の5%に引き上げられた直前の8年度と、直近の24年度の市税の状況・決算額を比較すると、個人市民税は、8年度が109億円に対し、24年度が123億円、14億円の増加になっている。法人市民税は、8年度が59億円に対して、24年度は42億円、17億円の減少になっている。なお、8年度は合併

前の11市町村の合計数値である。また、税収の増減がすべて消費税増税の影響によるものではない。

消費税増税に頼らなくとも財源確保は可能である。消費税による市民や中小業者に及ぼす影響を考えると、消費税増税は回避しなければならぬと思うが、本市の見解はどうか。

答 消費税率の引き上げは、社会保障サービスを持続的に提供する上で、地域性による税源の偏りが小さく、安定した財源の確保につながるものと認識している。国は、消費税の増税分を具体的にどのような社会保障サービスに充てるか、どのような社会保障の将来像を描いていくのか、そういう中身の議論が最も大切だと考えている。実際の受益と負担に対する当事者は市民であり、市民と直接向き合う基礎的自治体の声をしっかりと国に届けていきたい。



細井 良雄 議員 (2期・共産党市議団)

原子力防災と避難訓練について

問 栃尾地域を除くほとんどが緊急時防護措置準備区域(UPZ)となるが、屋内退避後の一時避難、安定ヨウ素剤の配布などの具体化について伺いたい。

答 より具体的な部分について検討を進めながら、市政だよりや市政出前講座などを通して、「まずは屋内退避」など原子力災害への対応について基本的な部分を市民へ伝えていく。安定ヨウ素剤については、国が原子力災害対策指針を改定し、備蓄・配布・服用方法の基本的な考え方が示された。また、

避難計画については、基本的には原発の再稼働の議論とは関係なく、万が一の場合を想定し、しっかりと策定すべきものと考えている。本市としては、市民が安心感を持てるよう、今後も引き続き国・県・市内全市町村と連携を深めながら、避難計画をより実行性の高いものにしていきたい。

※1 PFI：民間の資金・経営能力・技術的能力を利用して公共施設などの建設や維持管理・運営を行う手法。
※2 UPZ：放射線による身体への影響を少なくするため、速やかに屋内退避や安定ヨウ素剤の服用などが行えるよう準備を進める区域。(「原子力発電所から概ね30km」を目安とする。)

特別委員会の活動を報告します

6月定例会の本会議で各委員長が報告した内容の抜粋です。
全文は9月上旬発行予定の会議録をご覧ください。

克雪・危機管理・防災対策特別委員会

昨年11月27日に会議を開き、理事者から道路除雪計画などの説明を受けました。結果として、この冬も豪雪となりましたが、理事者その他の関係者の適切な対応により市民生活に大きな支障は出ませんでした。また、原子力安全対策については、市町村による原子力安全対策に関する研究会のこれまでの取り組み、長岡市地域防災計画の原子力安全対策編の策定などの説明を受けました。今後も、市民の安全・安心のため災害に強いまちづくりに向けて取り組んでまいります。



▲早朝道路除雪

長岡東西道路整備推進特別委員会

今年4月19日に理事者から受けた長岡東西道路都市計画決定の変更についての説明の中で、沿線町内会を対象とした説明会を順次開催する方針が示されました。長岡東西道路は、東西地域の連携強化はもとより、国道8号・17号と一体となって本市の広域道路ネットワークとしての役割を担うものです。当委員会においても1日も早い供用開始と東バイパスへの接続に向け、今後さらに関係機関とともに努力していきたいと考えております。



▲長岡東西道路（フェニックス大橋）

まちづくり対策特別委員会

今年2月14日に会議を開き、中心市街地と支所地域との連携について、イベント・特産品・観光などの視点から委員同士で意見交換をしました。また、安全・安心な市道づくりについては、会議に先立ち2月1日に現地視察を行い、現状理解を深めた上で、通学路の安全対策、雪国ならではの道路構造の工夫、スピードを出さない構造などの視点で意見交換を行いました。今後も他市の先行事例を参考にしながら、さらなる対応を検討していきます。



▲新町踏切を視察

少子・高齢対策特別委員会

昨年11月27日に会議を開き、「高齢者が住み慣れた地域で継続して生活できる体制づくり」と「少子化の現状と次世代育成支援に関する特徴ある施策」の2テーマについて、議論を交わしました。少子・高齢化の進行は、本市の将来的な発展にも影響をもたらす重要な課題であり、その対策については、本市の重点施策として位置付ける必要があります。今後、さらに議論を重ね、市民が地域で安心して暮らせる市政の実現に向けて努めていきます。



▲絵本ライブ（まちなか絵本館）



関 充夫 議員
(2期・しん長岡クラブ)

攻めの農業施策について

問 長岡米のプロモーションについて積極的に進めるべきと考えるが、本市の考えはどうか。

答 今年度から長岡米の競争力の強化と対外的なアピールという観点から取り組みを進めていきたい。具体策は今後詰めていくが、全国レベルのコンテストにも参加しながら、全国一を目指したいと思っている。併せて、首都圏での長岡産フェアの開催や米の海外戦略に向けた取り組みを通じて、広く内外に向けたプロモーションをしっかりと行っていきたい。

問

特別栽培米の現状と今後の展望について本市の見解は。

答

本市の米作付面積の7割以上が有機栽培米や特別栽培米で、食味評価を含めて、安全・安心でおいしい米づくりの点で国内でもトップレベルであると自負している。長岡米が消費者や実需者などの信頼を高め、グローバルブランドとして広く内外の産地間競争を優位に展開していくためには、安全・安心に加えて、よりおいしい米づくりが今後とも必須の課題である。そのために、多様な品揃えによる実需者に必要とされる米づくり、的確な生産管理やブランド管理による産地体制の強化、これらの担い手や地域の維持保全が大きな課題であり、生産者や地域・集落、関係機関・団体などと役割分担をしながら、さらなる取り組みを進めていきたい。

一般質問の詳細は、9月上旬発行予定の会議録（アオーレ長岡東棟1階行政刊物コーナー、東棟3階情報公開コーナー、西棟4階議会事務局、各支所、市内図書館等に配置）またはホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。



新しい委員を選任しました

6月定例会において各委員会の委員が選任されました。

なお、長岡東西道路整備推進特別委員会は「長岡東西道路・大河津分水整備推進特別委員会」に、まちづくり対策特別委員会は「まちづくり・新エネルギー対策特別委員会」に名称変更を行いました。

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

(定数12人 現員12人)

議会運営に関連する事項を協議

- | | |
|-------|--------|
| ◎関 正史 | ○水科 三郎 |
| 佐藤 伸広 | 丸山 広司 |
| 永井 亮一 | 細井 良雄 |
| 中村 耕一 | 加藤 尚登 |
| 桑原 望 | 松井 一男 |
| 長谷川一作 | 古川原直人 |

特別委員会

議会活性化特別委員会

(定数12人 現員12人)

市議会の活性化に関する調査・検討

- | | |
|-------|--------|
| ◎関 正史 | ○永井 亮一 |
| 佐藤 伸広 | 丸山 広司 |
| 杵淵 俊久 | 中村 耕一 |
| 加藤 尚登 | 桑原 望 |
| 松井 一男 | 古川原直人 |
| 笠井 則雄 | 小熊 正志 |

克雪・危機管理・防災対策特別委員会

(定数9人 現員9人)

克雪、危機管理、防災及び災害復興対策に関する調査

- | | |
|--------|--------|
| ◎大地 正幸 | ○杉本 輝榮 |
| 高見 美加 | 藤井 盛光 |
| 杵淵 俊久 | 細井 良雄 |
| 西澤 信勝 | 関 正史 |
| 高野 正義 | |

長岡東西道路・大河津分水整備推進特別委員会

(定数9人 現員9人)

長岡東西道路、大河津分水の整備推進に関する調査

- | | |
|--------|--------|
| ◎五井 文雄 | ○小坂井和夫 |
| 浮部 文雄 | 山田 省吾 |
| 水科 三郎 | 藤井 達徳 |
| 古川原直人 | 笠井 則雄 |
| 矢野 一夫 | |

まちづくり・新エネルギー対策特別委員会

(定数9人 現員9人)

産業振興、雇用対策、新エネルギー政策などに関連する事項を調査

- | | |
|--------|-------|
| ◎小熊 正志 | ○関 充夫 |
| 木島 祥司 | 広井 晃 |
| 中村 耕一 | 桑原 望 |
| 長谷川一作 | 酒井 正春 |
| 加藤 一康 | |

少子・高齢対策特別委員会

(定数9人 現員9人)

少子・高齢対策、青少年の健全育成に関する調査

- | | |
|--------|--------|
| ◎永井 亮一 | ○丸山 広司 |
| 佐藤 伸広 | 加藤 尚登 |
| 松井 一男 | 大平美恵子 |
| 諸橋 虎雄 | 関 貴志 |
| 山田保一郎 | |

常任委員会

総務委員会

(定数11人 現員9人)

総務部、財務部、原子力安全対策室などに関連する事項を審査

- | | |
|--------|--------|
| ◎松井 一男 | ○山田 省吾 |
| 藤井 盛光 | 佐藤 伸広 |
| 加藤 尚登 | 藤井 達徳 |
| 関 正史 | 笠井 則雄 |
| 小熊 正志 | |

文教福祉委員会

(定数9人 現員9人)

福祉保健部、教育委員会に関連する事項を審査

- | | |
|--------|--------|
| ◎古川原直人 | ○浮部 文雄 |
| 木島 祥司 | 丸山 広司 |
| 関 充夫 | 中村 耕一 |
| 桑原 望 | 酒井 正春 |
| 小坂井和夫 | |

産業市民委員会

(定数9人 現員9人)

市民部、環境部、商工部、農林部などに関連する事項を審査

- | | |
|--------|--------|
| ◎長谷川一作 | ○細井 良雄 |
| 高見 美加 | 水科 三郎 |
| 大平美恵子 | 杉本 輝榮 |
| 高野 正義 | 山田保一郎 |
| 五井 文雄 | |

建設委員会

(定数9人 現員9人)

都市整備部、土木部、水道局などに関連する事項を審査

- | | |
|--------|-------|
| ◎杵淵 俊久 | ○広井 晃 |
| 永井 亮一 | 諸橋 虎雄 |
| 西澤 信勝 | 関 貴志 |
| 加藤 一康 | 大地 正幸 |
| 矢野 一夫 | |

※3 食味：おいしさを表す指標。米の食味は一般的に粘りの程度や米粒内のたんぱく質含有量で大きく左右され、粘りが強く、たんぱく質含有量が低いほど食味がよいとされる。
※4 実需者：商品などを自分で実際に利用するために求める人。食品メーカー、外食業者、流通業者など。

会派別議案等賛否一覧表

6月定例会 議決結果

6月定例会は、6月18日から7月1日までの14日間で開かれました。

この定例会では、正副議長の選出、常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員の改選を行ったほか、7人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

また、市長提出議案等28件を審査し、それぞれ右表（会派別議案等賛否一覧表）のとおり決まりました。

人権擁護委員の推薦に同意

7月1日の本会議最終日において、次の方を推薦することに同意しました。

諏佐 悦子 氏(新任)

会派別議員（7月1日現在）

市民クラブ	関 正史 松井 一男 丸山 広司 長谷川一作 古川原直人 加藤 尚登 高見 美加 浮部 文雄 広井 晃 高野 正義 酒井 正春 五井 文雄 小熊 正志 大地 正幸 矢野 一夫
しん長岡クラブ	永井 亮一 杵淵 俊久 山田 省吾 関 充夫 水科 三郎
共産党市議団	笠井 則雄 諸橋 虎雄 木島 祥司 細井 良雄
民成クラブ	佐藤 伸広 杉本 輝榮 加藤 一康 小坂井和夫
公明党	藤井 達徳 中村 耕一 山田保一郎
無所属の会	大平美恵子 桑原 望
無所属	藤井 盛光 西澤 信勝 関 貴志 丸山 勝総（議長）

6月定例会

○：議案に対して会派全員が賛成 ×：議案に対して会派全員が反対

議案等	会派名 ()は所属議員数	市民	しん	共産	民成	公	無	関	西	藤	議決結果
		民	長	産	成	明	所	貴	澤	井	
		ク	岡	党	ク	明	属	志	信	盛	
		ラ	ク	市	ラ	党	の	議	議	光	
		ブ	ラ	議	ブ	会	議	員	員	議	
		プ	ブ	団	党	員	員	員	員	員	
		(15)	(5)	(4)	(4)	(3)	(2)				
専決処分	平成24年度一般会計補正予算ほか2件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
補正予算	平成25年度一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成25年度介護保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
条例改正	市営食肉センター条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
その他	町（字）の区域及び名称の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	市道路線の認定及び廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	契約の締結（消防救急デジタル無線設備）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	契約の締結（寺泊出張所）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	契約の締結（器械体操専用練習場）ほか3件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	財産の取得（長岡ニュータウン運動公園用地）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	財産の取得（小型動力ポンプ付軽積載車）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	財産の取得（災害対応特殊化学消防ポンプ自動車）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	指定管理者の指定（東山ファミリーランド及び東山テニスコート）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	指定管理者の指定（八方台いこいの森）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
指定管理者の指定（乙吉運動公園）ほか7件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
人事	監査委員の選任、人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

【お詫びと訂正】

市議会だより184号6ページ「2月臨時会 会派別議案等賛否一覧表」の記載に誤りがありました。市民の皆さまならびに関係者各位にご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

2月臨時会（訂正）
（正）

議案等	会派名 ()は所属議員数	市民	しん	共産	民成	公	無	関	西	藤	議決結果
		民	長	産	成	明	所	貴	澤	井	
		ク	岡	党	ク	明	属	志	信	盛	
		ラ	ク	市	ラ	党	の	議	議	光	
		ブ	ラ	議	ブ	会	議	員	員	議	
		プ	ブ	団	党	員	員	員	員	員	
		(15)	(5)	(4)	(4)	(3)	(2)				
専決処分	平成24年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
補正予算	平成24年度一般会計	○	○	○	○	○	※2	×	×	○	原案可決
条例改正	部制条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
その他	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合理約の変更 ほか1件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※1 高見議員は欠席。 ※2 桑原議員は賛成。大平議員は反対。

9月定例会を傍聴しませんか？

本会議

- ・開会 午後1時
- ・受付 午後0時30分からアオーレ長岡西棟2階にて
- ・定員 65人、車いす席2人、親子傍聴席10人
- ・手話通訳をご希望の方は、1週間前までに議会事務局まで

常任委員会

- ・開会 午前10時
- ・受付 午前9時30分から議会事務局（アオーレ長岡西棟4階）にて
- ・定員 12人

9月定例会の日程は、8月上旬に決定します。

ホームページで
議会情報を発信中！

本会議や常任委員会、特別委員会の録画が市議会ホームページでご覧いただけます。議会の日程や議案の内容、会議録なども載っていますので、ぜひアクセスしてみてください。

長岡市議会 検索

